

# 事業報告

## 平成30年度 教育事業

### 信州高遠星座観察会 ～全3回～

【対象】 家族・グループ

(星座観察に興味のある方)

【場所】 国立信州高遠青少年自然の家

#### ～趣旨～

国立信州高遠青少年自然の家の各種望遠鏡を使って、高地特有のきれいな星空を観察し、宇宙や自然への興味関心を高める。

#### ～主催～

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立信州高遠青少年自然の家

#### ～開催期日～

第1回：平成30年12月 1日(土)～12月 2日(日) 1泊2日

第2回：平成30年12月 8日(土)～12月 9日(日) 1泊2日

第3回：平成31年 3月 9日(土)～ 3月10日(日) 1泊2日

#### ～活動日程(全回共通)～

時				16	17	18	19	20	21	
1 日 目				受付	テ オ リ シ ョ ン	夕 食		星 座 観 察	入 浴	就 寝
時		7	8	9						
2 日 目	起 床	つ ど い 朝 食	荷 物 整 理	清 掃 確 認 諸 連 絡						

#### ～参加者～

【第1回】 17家族43名(長野県：41名, 東京都：2名)

【第2回】 17家族55名(長野県：50名, 東京都：3名, 埼玉県：2名)

【第3回】 13家族42名(長野県：35名, 東京都：7名)

計47家族140名

(長野県：126名, 東京都：12名, 埼玉県：2名)

#### ～活動トピックス～

講師：信州高遠青少年自然の家 星座観察指導員(各回2名)

プラネタリアムを鑑賞し講師から各季節の星や宇宙に関する話を聞いたり、300mmの天体望遠鏡(ドーム)からその時の星空に応じた星を眺めたりした。その後場所を星見台に移し128mmの天体望遠鏡や双眼鏡を使い、実際の星空を観察した。すばる(プレアデス星団)やアンドロメダ星雲などの天体を見ることができ、寒空の下美しい星空の世界に浸ることができた。

### ～参加者の声～

- 星座の話を詳しく聞けたこと、大きな望遠鏡で火星を初めて見たこと、友達が出来たことなど、たくさん楽しめた。
- 色々な家族の方と交流が出来て楽しい。今年は星空がキレイに見えて、レーザーポインターで説明してもらえてとても分かりやすかった。
- 星座にまつわる話、ギリシャ神話に子どもは興味を持った様子だった。高遠の星空に詳しい方から話が聞けて良かった。

### ～成果と課題～

- どの回も天候に恵まれ良好な条件で観察を行うことが出来た。
- 全ての回を合わせ事業初参加者が41%であった。また、初参加者から「また参加したい」「別のキャンプにも参加したい」との声もあり、新規参加者の獲得に有効と思われる。
- 「時間に余裕があってよい」「もう少し星が見たい」の2つの意見に分かれる。日の入りや生活時間の関係上星座観察の時間を引き延ばすのは難しいため、参加者に自由観察の案内をするなど星座観察終了後のアフターフォローをする必要があると思われる。

